

Innovation in the
Multi-Screen World



Sirius800 シリーズ

Sirius800 シリーズはスケーラブルで完全なハイブリッドルーティングスイッチャーです。

	Sirius 830	Sirius 840	Sirius 850	Sirius 850 expanded
ビデオ	288 x 288	576 x 576	576 x 1152	1152 x 1152
オーディオ	9216 x 9216	18k x 18k	18k x 18k	37k x 37k
フレーム	15 RU	27 RU	34 RU	2 x 34 RU
電源ユニット	+2 RU	+2 RU	+4 RU	+8 RU
フレーム拡張	N	N	Y	Y
MV出力	140	140	96	192

Sirius830
 ・ 288 x 288
 ・ 140MV 出力
 ・ 15RU



Sirius840
 ・ 576 x 576
 ・ 140MV 出力
 ・ 27RU



Sirius850
 ・ 576 x 1152
 ・ 96MV 出力
 ・ 34RU

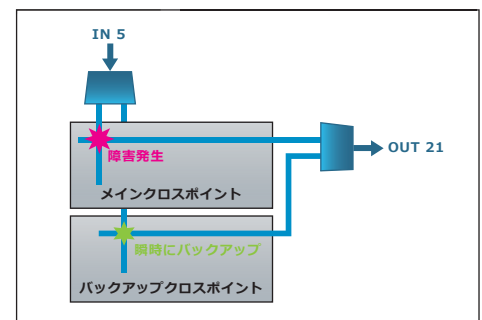


Sirius850
 ・ 1152 x 1152
 ・ 192MV 出力
 ・ 34RU x 2



主な特徴

- 最大 3G/HD/SD-SDI 1152x1152, オーディオ 36864x36864 のルーティングキャパシティ
- クロスポイントを個別に二重化
- エンベデッド / ディスクリットオーディオを一つのフレーム内でルーティング
- 最大 140 のマルチビューワールーティング出力
- Catsii 機能でコネクタ上でステータスを監視
- Door PC および Centra ルールエンジンで高い耐障害性を提供
- ダウンタイムがなく高い拡張性を提供



AHP の強力なプロセッシング機能で ビデオ&オーディオルーティングの問題を解決

- 異なるオーディオレベルを揃えるゲイン調整機能
- オーディオの位相とチャンネルを揃える反転機能
- 異なるサンプルレートを揃えるサンプルレート変換機能
- チャンネル間ミキシング機能でダウンミキシングを実現
- Dolby-E デイレイ機能でビデオと Dolby-E のタイミングの問題を解決
- 外付けのプロセッサを削減できるので大幅なコストダウンが可能
- ビデオとオーディオのタイミングを揃えるトラッキングデイレイ機能
- Sirius 800 に機能を集約できるので故障点を大幅に削減

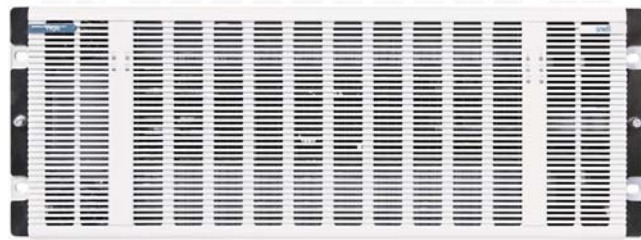
Sirius 800
Advanced Hybrid Processing

Vega

Vega は全く新しいタイプのルーターです。「2RU 96 ポート」と「4RU 192 ポート」の2つの種類があり、3G/HD/SD 入出力を装備しています。どのコネクタを IN または OUT にするか自由に選択できます。つまり設計時に IN/OUT の数を設計する必要がなく、また不要なチャンネルを購入する必要もないので経済的です。



Vega 2RU フロントパネル



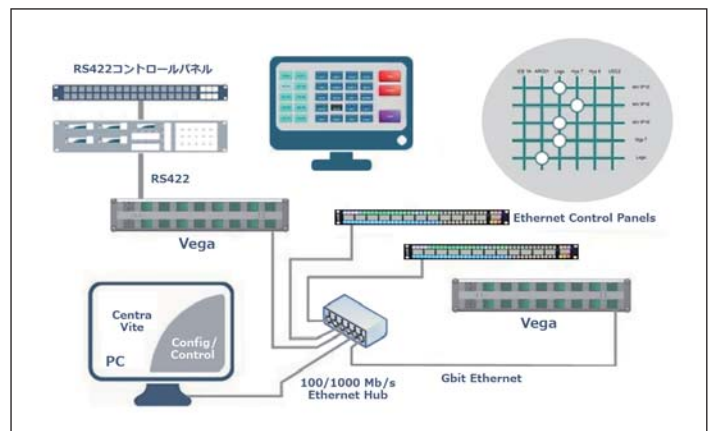
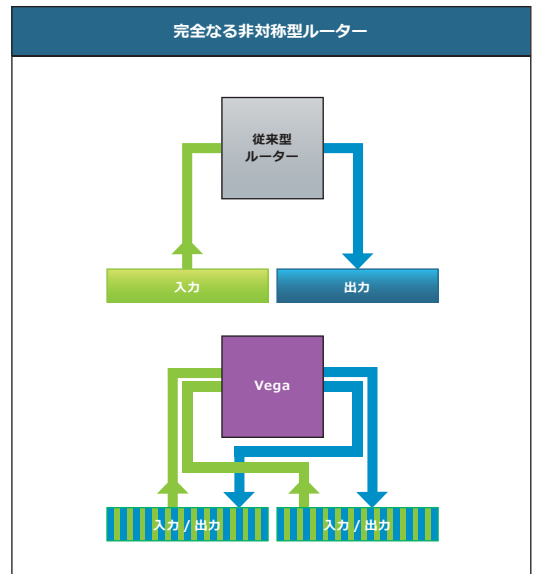
Vega 4RU フロントパネル

主な特徴

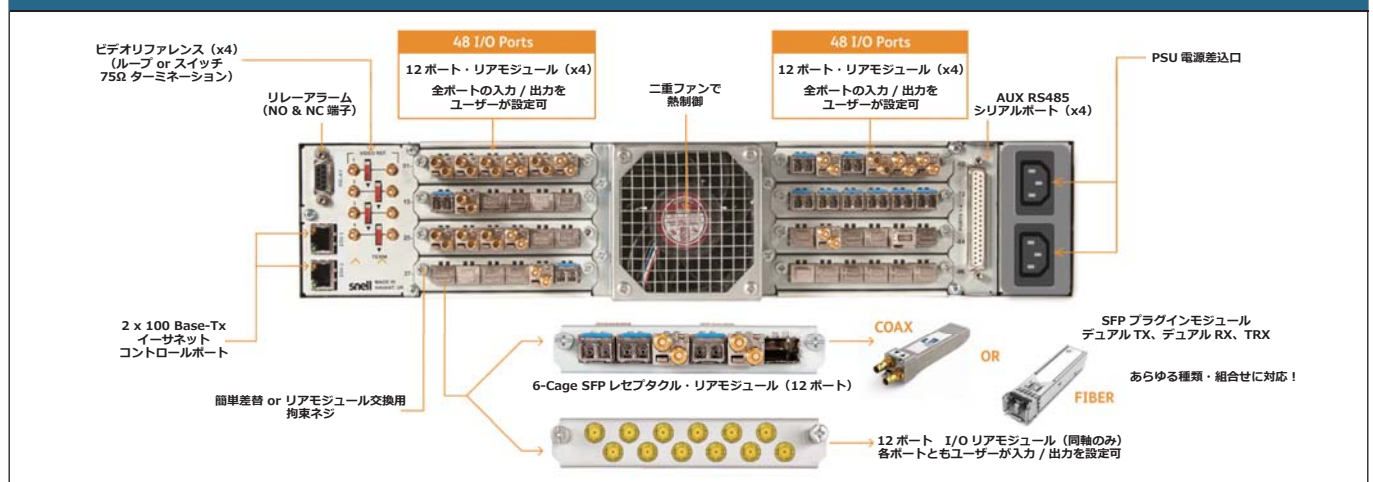
- すべてのポートは IN/OUT の構成を自由にユーザーが定義可能
- 1IN/95OUT、95IN/1OUT など、アプリケーションに応じて変更が可能
- 2ポート単位で同軸または光ファイバーケーブルを接続可能
- 6 ケージ SDI I/O モジュールに SFP プラグインモジュールを挿入
- クロスポイント / 電源ユニット / コントローラーをリダンダント構成可能
- Centra Vite/Centra Workbench でコントロール
- 入出力を同軸か光ファイバーかを選択できるので、フリーアサインの E/O、O/E コンバータとしても利用可能

Vega の先進コントロール環境

- Centra Vite ソフトウェアで Vega をセットアップ & コントロール
- Centra 対応のコントロールパネルを RS485 または Ethernet で接続
- Centra Workbench へのアップグレードで監視 / フェイルオーバー機能を強化
- サードパーティコントロールにも対応
- ソフトパネルコントロールにも対応



Vega 2RU - 96 ポート リアパネル



Sirius600 シリーズ

Sirius はスケラブルで完全なミクスドルーティングスイッチャーです。
マトリクスサイズに合わせて 3 タイプのフレームを用意しております。



主な特徴

豊富な入出力信号でフレキシブルなルーティング環境を構築可能。

- ・ 3G/HD/SD-SDI
- ・ NTSC/PAL アナログビデオ
- ・ AES/EBU
- ・ RS422 データ
- ・ 光ファイバー
- ・ タイムコード
- ・ アナログオーディオ

高い信頼性と冗長性

- 電源およびコントローラーのリダンダント構成が可能
- すべてのモジュールおよびカードはホットスワップ対応
- 電源、コントローラー、ファンモジュールはフロントからのアクセスが可能
- Nebula コントローラーは標準で 32 台のコントロールパネルを接続・管理可能
- 豊富なサードパーティプロトコルと SNMP をサポート
SONY S-Bus プロトコル SMPTE ES-Bus プロトコル

Sirius610

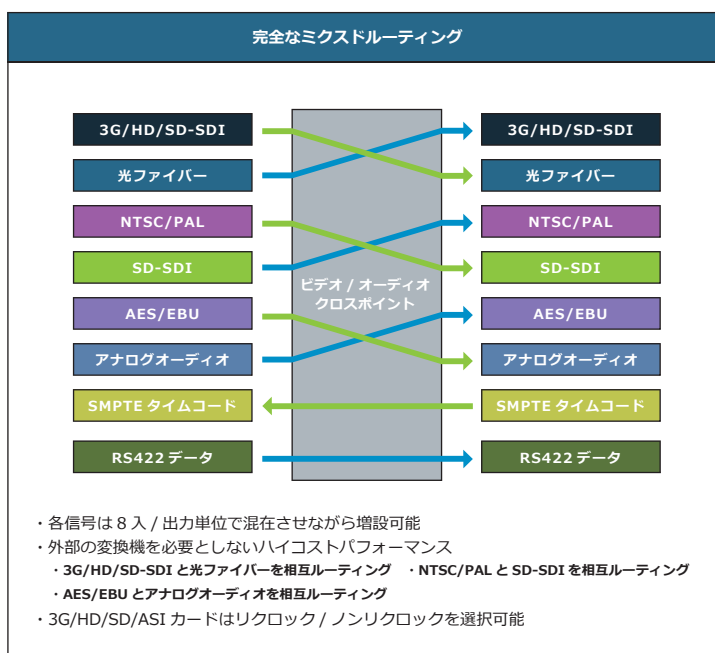
- ・ 64 x 64
- ・ 4RU

Sirius620

- ・ 128 x 128
- ・ 7RU

Sirius630

- ・ 256x 256
- ・ 16RU



Pyxis シリーズ

Pyxis は小型のミクスドルーティングスイッチャーです。
マトリクスのサイズに合わせて 1RU と 3RU の 2 つのフレームをご用意しています。



主な特徴

- 1RU フレームはシングルカード / リダンダント電源対応
- 3RU フレームはリダンダント電源 / リダンダントコントローラー対応
- フレームリンクでルーティング規模を拡張可能
- Sirius600 とマスター / スレーブリンク
- Sony S-Bus プロトコル対応 (Nebula コントローラー使用時)

	3RU フレーム	1RU フレーム
3G/HD/SD/ASI	17x17 - 72x72	17x17
アナログステレオ / MADI	36x36 - 144x144	36x36
AES/MADI	36x36 - 144x144	36x36
RS422	32 - 128 ポート	32 ポート
タイムコード	32x32 - 128x128	32x32

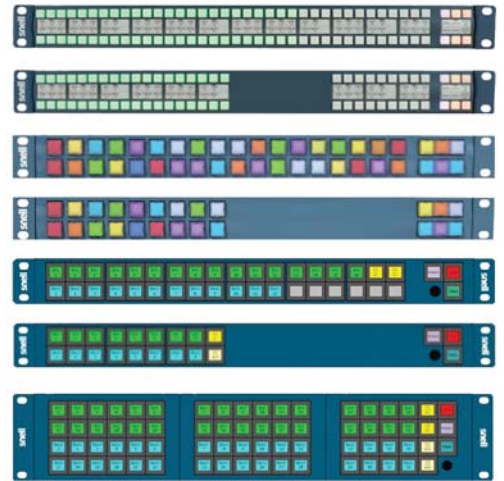
Control Panels

- ・軽量デザイン
- ・ルーターとは Ethernet 接続
- ・GPIO ポート装備

- 6028xxxRC - 1RU
 - 78-Key LED X-Y/BPX - 6028000RC
 - 60-Key LED X-Y/BPX - 6028400RC
 - 42-Key LED X-Y/BPX - 6028100RC
 - 24-Key LED X-Y/BPX - 6028201RC

- 39-Key LCD X-Y/BPX + Rotary Control Knob - 6028251RC
- 21-Key LCD X-Y/BPX + Rotary Control Knob - 6028351RC

- 6026783RC - 2RU
 - 71-Key LCD X-Y/BPX + Rotary Control Knob - 6026783RC



Centra ルーティングソリューション

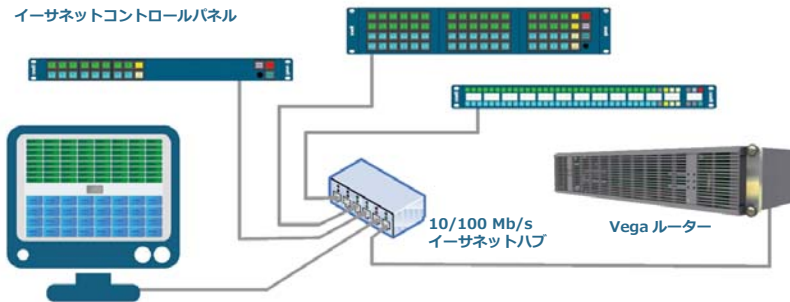
Centra は、コントロールパネルを使用したスタンドアローンのルーティングシステムおよび複数台のルーターの、様々な構成を設定することができます。1 台の PC でルーターに付属されたソフトウェアを使用して設定できます。

Centra のルーティングコントロールの優れた機能により、大規模なシステムであるほど設定や操作を簡単に行えます。ルーティングシステムのマルチレベル、マルチマトリクスシステムや、タイラインコントロールの有無を設定できるほか、ユーザーは既存の LCD が無いコントロールパネルや新型のコントロールパネルと同様に、カスタマイズ可能なソフトウェアベースのコントロールパネルなどを、自由に組み合わせ設定できます。これらの機能は、あらゆる構成の完全に二重化されたハードウェアコントローラーもしくはシリアル I/O が装備された PC からインテリジェントな操作がサポートされています。



- 標準装備の機能
マルチマトリクスやマルチレベルのルーティングシステムを管理する機能を標準装備（タイライン機能を除く）。
- サルボ
クロスポイントのグループを定義して、一つの操作でそのグループをリコールすることができます。
- テキストタリー
現在のデスティネーションにルーティングされたソース名を表示。異なるレベルにテキストタリーを表示させるため、レベルボタンに連動させて動作させることができます。

イーサネットコントロールパネル



PC コントロール&コンフィギュレーション

- BPX コントロールパネル
シングルコントロールパネルとして GUI 上でボタンに機能を追加可能。各ボタンを押してルートまたはマルチレベル関連ルートを設定可能。プロテクト、レベルのイネーブル/ディスエーブル、PGM/PST のスワップも利用可能。
- XY コントロールパネル
デスティネーションに送るソースを選択可。TAKE ボタンを押すことでルーティングを完結。ソース選択時に関連するブレークアウェイを構築するため、各レベルボタンをイネーブル/ディスエーブルにできます。プロテクト機能有。

- イメージタリー (ソフトパネルのみ)
ソースまたはデスティネーションに対応する画像を表示させることができます。イメージタリーは、現在のデスティネーションにルーティングされた画像を表示します。
- ソースアサインメントパネル (ソフトパネルのみ)
ランモードにおいて、ソフトパネルのボタンにソースまたはデスティネーションの全てまたは一部を簡単にアサインすることができます。

- タイライン (オプション)
オプションパッケージとして、大規模なルーターをコントロールする容量を持ったタイライン機能を提供します。タイライン機能は、一つのマトリクス上のソース（またはソースアソシエーション）を内部アルゴリズムによって、別のマトリクスのデスティネーションにルーティングすることを可能にします。タリーはその中間のソースではなく選ったタリーを表示します。シングル、マルチステージ、マルチタイラインがサポートされます。



松田通商株式会社 <http://mtc-japan.com>

[東京本社] 〒107-0062 東京都港区南青山3-3-15 MTCビル Tel.03(5413)4611 Fax.03(5413)4618 ☎050(3801)1688 Mail.inquiry@mtc-japan.com
[大阪営業所] 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-8-15 EPO新大阪ビルディング303 Tel.06(6101)2822 Fax.06(6101)2823

※ 記載の商品/ブランド名やロゴは各社の登録商標です ※ 製品の外观・仕様・価格は予告なく変更されることがあります ●カタログ記載内容2013年10月現在